

財政事情

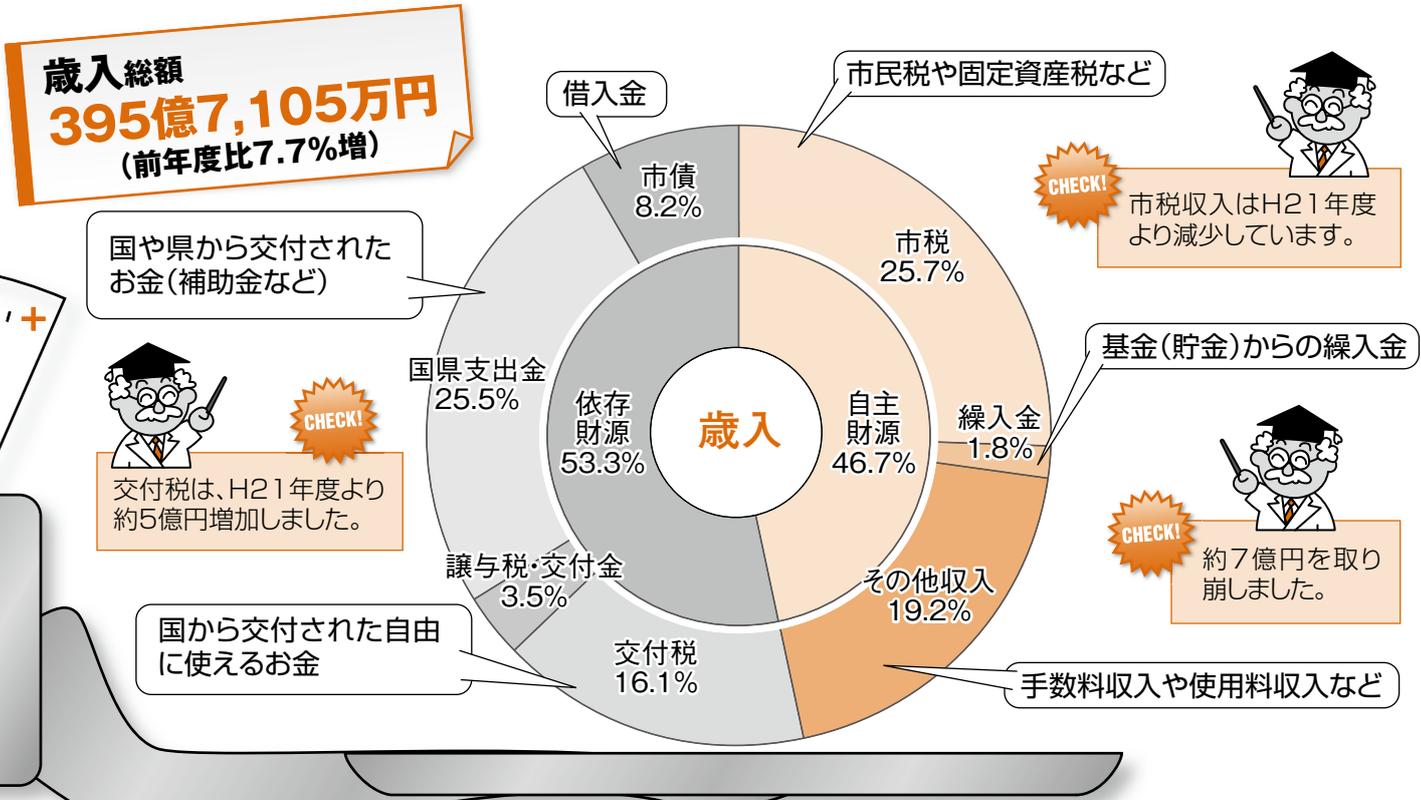
市では年に2回財政事情を公表しています。
今回は、平成22年度決算の概要と平成23年度予算の
執行状況についてお知らせします。

大村市財政白書、大村市財政健全化
計画など、大村市の財政に関する資料
は市のホームページをご覧ください。

■問い合わせ 財政課(内線281)

平成22年度一般会計決算

※決算統計の数値を使用しています。



◎市民一人あたりにどのくらいのお金が使われたの？

教育費

4万3,300円
(10.3%)

学校・公民館などの
整備や教育振興のために



土木費

4万6,700円
(11.1%)

道路や公園の整備などの
まちづくりのために



衛生費

4万7,100円
(11.2%)

ごみの処理や市民の
健康のために



総務費

5万7,600円
(13.7%)

行政運営のために



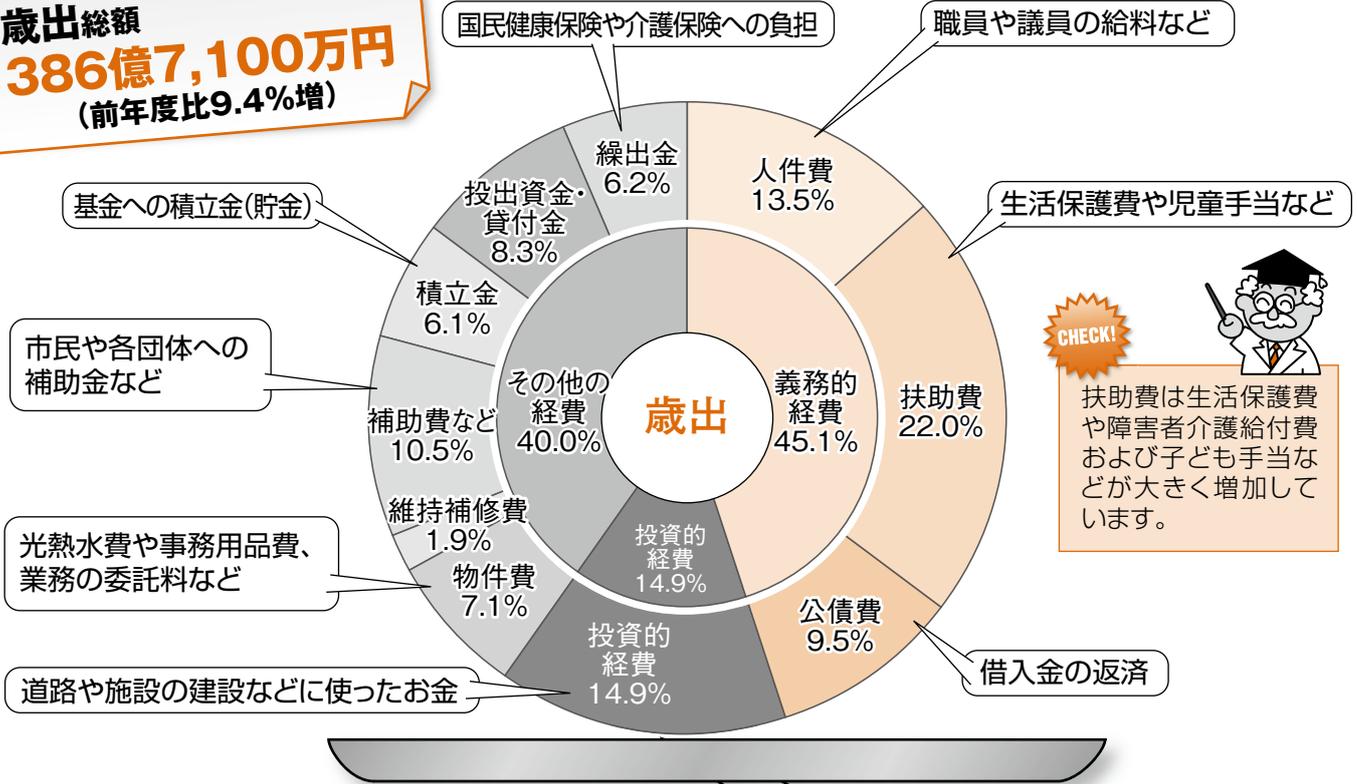
民生費

13万5,300円
(32.2%)

子どもやお年寄り、
身体の不自由な人の
福祉のために



歳出総額
386億7,100万円
(前年度比9.4%増)



平成22年度 特別会計決算

会計区分	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険事業特別会計	87億4,799万円	86億7,003万円
老人保健事業特別会計	431万円	431万円
後期高齢者医療事業特別会計	7億3,966万円	7億3,875万円
介護保険事業特別会計(保険事業勘定)	49億 314万円	48億6,713万円
介護保険事業特別会計(介護サービス事業勘定)	5,221万円	5,221万円
簡易水道事業特別会計	2億2,517万円	2億2,517万円

一般会計市債残高

289億1,585万円

対前年度3,441万円増加(+0.12%)

平成22年度は市民一人あたり約42万600円のお金が使われました。
目的別に分類すると次のようになります。 [参考] 平成23年3月末住民基本台帳人口91,932人。

その他

2,200円
(0.5%)

議会費

3,100円
(0.7%)

市議会運営のために

消防費

8,700円
(2.1%)

火災や救急活動などのために

農林水産業費

1万500円
(2.5%)

農林水産業の振興と育成のために

商工費

2万5,900円
(6.2%)

商工業の振興や消費者保護のために

公債費

4万200円
(9.5%)

市の借入金の返済に



平成22年度 大村市の財務書類4表(一般会計)

現在の地方公会計制度は、収入や支出といった現金の動きがわかりやすい反面、これまで整備してきた資産やコストなどの情報が不足していました。市では、それらの情報を補うため、「総務省方式改訂モデル」を用いて、財務書類4表を作成しました。

貸借対照表

施設・現金・債権など市が所有する財産(資産)と、その財産を形成するための借金残高(負債)、すでに支払い済の額(純資産)を示したものです。

市の資産です。

資産 1,322億円

【内訳】

公共資産 1,184億円
(道路・公園・学校など)

投資等 87億円
(基金・出資金・長期延滞債権など)

流動資産 51億円
(現金・預金・市税未収金など)

うち歳計現金 9億円



将来の負担です。

負債 362億円

【内訳】

固定負債 326億円
(地方債・退職手当引当金など)

流動負債 36億円
(地方債など)

これまでの負担です。

純資産 960億円

(国県補助金・市税など)

行政コスト計算書

資産形成に結びつかない行政サービスに係る費用と使用料・手数料などの収入を示したものです。

経常行政コスト 282億円 (A)

【内訳】

人にかかるコスト 49億円
(人件費・退職手当引当金など)

物にかかるコスト 68億円
(物件費・減価償却費など)

移転支出的なコスト 159億円
(社会保障給付・他会計等への支出など)

その他のコスト 6億円



経常収益 12億円 (B)

(手数料・使用料など)

純経常行政コスト 270億円 (A) - (B)

資金収支計算書

1年間の市の資金(収入と支出)がどのような内容で増減しているかを、項目別に示したものです。

期首資金残高 14億円

当期収支 △5億円

【内訳】

経常的収支 83億円

公共資産整備収支 △17億円

投資・財務的収支 △71億円

期末資金残高 9億円



市税や地方交付税などで補っています。

純資産変動計算書

貸借対照表の純資産が、1年間でどのように変動したかを示したものです。

期首純資産残高 932億円

当期変動高 28億円

【内訳】

純経常行政コスト △270億円

一般財源等 297億円

その他 1億円

期末純資産残高 960億円



市税や国県補助金などです。

● 貸借対照表からわかる資産と負債の状況

- ・市民一人当たり換算すると、資産は約144万円、負債は約40万円となります。
- ・道路や学校などの公共資産に対し、これまでの世代が負担した割合は約81%となります。

※一般会計だけでなく、特別会計や企業会計、さらに、第三セクターなどを含めた連結財務書類も作成しています。
詳しくは、市のホームページをご覧ください。

平成22年度 企業会計決算



区分	決算額
収益的	収入 571億1,654万円
	支出 567億 392万円
	差引 4億1,262万円
資本的	収入 5,000万円
	支出 3億3,915万円
	差引 △2億8,915万円

企業債残高 12億3,850万円



区分	決算額
収益的	収入 2億2,015万円
	支出 2億1,009万円
	差引 1,006万円
資本的	収入 9,220万円
	支出 1億 753万円
	差引 △1,533万円

企業債残高 15億7,826万円



区分	決算額
収益的	収入 3億9,197万円
	支出 3億9,197万円
	差引 0万円
資本的	収入 4,566万円
	支出 2億 778万円
	差引 △1億6,212万円

企業債残高 40億9,857万円



区分	決算額
収益的	収入 18億5,487万円
	支出 17億 451万円
	差引 1億5,036万円
資本的	収入 2億3,548万円
	支出 11億3,587万円
	差引 △9億 39万円

企業債残高 133億8,112万円



区分	決算額
収益的	収入 24億3,507万円
	支出 23億8,631万円
	差引 4,876万円
資本的	収入 15億5,069万円
	支出 26億6,777万円
	差引 △11億1,708万円

企業債残高 201億9,996万円

※モーターボート競走の利益から一般会計へ2億円を繰り出すことができませんでした。資本的収支の差引不足額は、損益勘定留保資金等で補てんしました。

※水道、下水道、工業用水、農業集落排水の資本的収入の不足額は、損益勘定留保資金などで補填しました。

平成23年度 予算の執行状況

平成23年度一般・特別・企業会計予算の執行状況をお知らせします。

一般・特別会計

平成23年9月30日現在

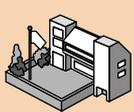
会計区分	予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率	
一般会計	374億8,478万円	156億 982万円	41.6%	157億9,023万円	42.1%	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	91億9,179万円	32億 233万円	34.8%	38億3,627万円	41.7%
	老人保健事業特別会計	0円	0円	—	0円	—
	後期高齢者医療事業特別会計	7億4,816万円	2億4,631万円	32.9%	2億7,167万円	36.3%
	介護保険事業特別会計(保険事業勘定)	49億9,768万円	19億2,217万円	38.5%	21億 468万円	42.1%
	介護保険事業特別会計(介護サービス事業勘定)	5,497万円	1,283万円	23.3%	2,268万円	41.3%
	簡易水道事業特別会計	2億5,079万円	1,401万円	5.6%	8,704万円	34.7%

財産の状況

一時借入金残高



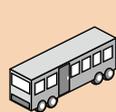
施設敷地
245万㎡
196億円



建物
30万㎡
410億円



基金・積立金
16件
77億円



その他
73億円

借入限度額 **80億円**
借入残高 **9億6,941万円**

平成23年9月30日現在

平成23年9月30日現在

企業会計

(平成23年9月30日現在)



競艇

◎収益的収支・資本的収支の執行状況

区分		予算額	執行額	執行率
収益的	収入	614億3,521万円	266億1,153万円	43.3%
	支出	610億2,100万円	270億7,548万円	44.4%
	差引	4億1,421万円	△4億6,395万円	
資本的	収入	1万円	0円	0%
	支出	3億7,992万円	1億6,464万円	43.3%
	差引	△3億7,991万円	△1億6,464万円	

◎企業債の状況

◆未償還残高
11億9,395万円

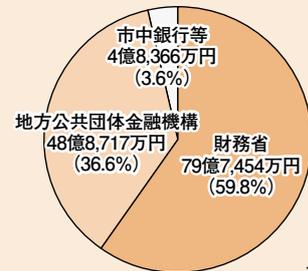


水道

◎収益的収支・資本的収支の執行状況

区分		予算額	執行額	執行率
収益的	収入	19億 40万円	9億1,148万円	48.0%
	支出	18億 855万円	4億1,616万円	23.0%
	差引	9,185万円	4億9,532万円	
資本的	収入	6億2,404万円	4億4,092万円	70.7%
	支出	15億9,529万円	8億3,847万円	52.6%
	差引	△9億7,125万円	△3億9,755万円	

◎企業債の状況



◆未償還残高
133億4,537万円

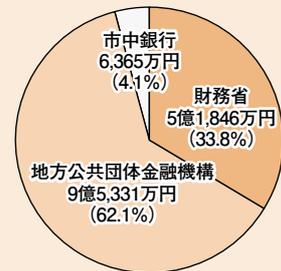


工業用水道

◎収益的収支・資本的収支の執行状況

区分		予算額	執行額	執行率
収益的	収入	2億2,896万円	9,996万円	43.7%
	支出	2億3,743万円	5,363万円	22.6%
	差引	△847万円	4,633万円	
資本的	収入	1億5,179万円	0円	0%
	支出	1億6,061万円	4,647万円	28.9%
	差引	△882万円	△4,647万円	

◎企業債の状況



◆未償還残高
15億3,542万円

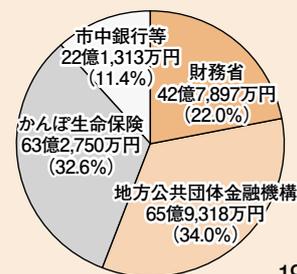


下水道

◎収益的収支・資本的収支の執行状況

区分		予算額	執行額	執行率
収益的	収入	25億7,546万円	15億1,533万円	58.8%
	支出	24億8,962万円	5億3,773万円	21.6%
	差引	8,584万円	9億7,760万円	
資本的	収入	16億9,959万円	3億3,036万円	19.4%
	支出	28億4,037万円	9億5,054万円	33.5%
	差引	△11億4,078万円	△6億2,018万円	

◎企業債の状況



◆未償還残高
194億1,278万円

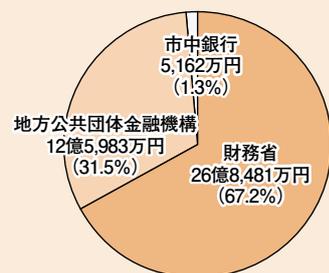


農業集落排水

◎収益的収支・資本的収支の執行状況

区分		予算額	執行額	執行率
収益的	収入	4億 610万円	3億5,900万円	88.4%
	支出	4億 888万円	1億 879万円	26.6%
	差引	△278万円	2億5,021万円	
資本的	収入	7,280万円	4,558万円	62.6%
	支出	2億3,913万円	1億 240万円	42.8%
	差引	△1億6,633万円	△5,682万円	

◎企業債の状況



◆未償還残高
39億9,626万円